



2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 朝日インテック株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 7747 URL <https://www.asahi-intecc.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮田 憲次
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 瑞穂 (TEL) (0561)56-1851
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績(2025年7月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	108,366	18.0	37,414	45.5	37,207	45.4	26,657	204.2
2025年6月期第3四半期	91,815	13.7	25,715	30.8	25,594	30.4	8,763	△37.6

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 32,866百万円(490.8%) 2025年6月期第3四半期 5,563百万円(△66.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	100.13	—
2025年6月期第3四半期	32.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	203,730	167,159	81.6
2025年6月期	193,187	151,354	77.9

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 166,226百万円 2025年6月期 150,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	24.23	24.23
2026年6月期	—	0.00	—	—	—
2026年6月期(予想)	—	—	—	46.10	46.10

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,142	17.6	42,220	40.4	42,688	44.4	30,556	139.9	114.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期3Q	265,332,300株	2025年6月期	271,633,600株
② 期末自己株式数	2026年6月期3Q	7,977株	2025年6月期	1,964,677株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年6月期3Q	266,219,637株	2025年6月期3Q	271,625,628株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2026年6月期を初年度とする新たな中期経営計画「Building the Future 2030」における成長戦略を着実に推進することで、高い成長性を維持し、企業価値の拡大に努めていく所存です。

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は好調に推移し、下記となっております。

売上高は、メディカル事業・デバイス事業共に好調に推移し、1,083億66百万円（前年同期比18.0%増）となりました。

売上総利益は、売上高の増加や生産性改善に伴う売上総利益率の上昇により、767億88百万円（同23.3%増）となりました。

営業利益は、米国の販売強化を目的とした営業関係費用や、研究開発費などにより、販売費及び一般管理費が増加したものの、374億14百万円（同45.5%増）となりました。

経常利益は、補助金収入の減少や、為替差損の減少などにより、372億7百万円（同45.4%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、減損損失の大幅な減少により、266億57百万円（同204.2%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における外国為替レート実績は、下記となります。

1 米ドル＝152.73円（前年同期151.48円、比0.8%増）

1 ユーロ＝178.34円（前年同期162.50円、比9.7%増）

1 中国元＝21.64円（前年同期20.98円、比3.1%増）

1 タイバーツ＝4.77円（前年同期4.42円、比7.9%増）

セグメントごとの経営業績は次のとおりであります。

(メディカル事業)

メディカル事業は、国内・海外ともに全地域において売上高が増加いたしました。

国内市場は、非循環器領域において末梢血管用の仕入製品が好調なため、売上高は増加いたしました。

海外市場は、循環器領域及び非循環器領域共に増加いたしました。循環器領域は、PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に、全地域において売上高が増加しております。非循環器領域は、末梢・腹部血管系製品が全地域において増加し、売上高が増加いたしました。

以上の結果、売上高は947億66百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

また、セグメント利益は、361億32百万円（同31.8%増）となりました。

(デバイス事業)

デバイス事業は、医療部材・産業部材ともに売上高は増加いたしました。

また、当期よりニッタモールド社を連結子会社化したことに伴い、当該会社の損益が当社グループの連結対象となっております。

医療部材については、米国企業向け循環器系検査用カテーテル部材の取引や、アジア向け循環器系超音波カテーテル部材の取引が増加したほか、ニッタモールド社の連結子会社化に伴い売上高が増加いたしました。

産業部材については、海外市場のレジャー関連取引が増加したほか、ニッタモールド社の連結子会社化に伴い売上高が増加いたしました。

以上の結果、売上高は、136億円（前年同期比49.5%増）となりました。

また、セグメント利益は、外部顧客への売上高の増加により、72億74百万円（同88.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、総資産額が2,037億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ105億42百万円増加しております。主な要因は、現金及び預金が55億96百万円、受取手形及び売掛金が34億17百万円、原材料及び貯蔵品が10億12百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債につきましては、負債合計額が365億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ52億62百万円減少しております。主な要因は、長期借入金が17億72百万円、賞与引当金が12億49百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては、純資産合計額が1,671億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ158億5百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金が80億69百万円、為替換算調整勘定が64億76百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の連結業績予想については、2026年2月13日に公表した「2026年6月期通期連結業績予想の修正(上方修正)に関するお知らせ」の内容から変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、国内外の経済状況、為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,200	59,797
受取手形及び売掛金	15,767	19,184
電子記録債権	2,026	2,061
商品及び製品	9,408	9,581
仕掛品	8,785	9,690
原材料及び貯蔵品	6,458	7,470
その他	7,004	7,067
貸倒引当金	△291	△310
流動資産合計	103,359	114,543
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,523	34,778
その他（純額）	26,559	25,456
有形固定資産合計	59,082	60,235
無形固定資産		
のれん	110	29
その他	5,485	5,128
無形固定資産合計	5,595	5,158
投資その他の資産		
投資有価証券	19,389	18,529
その他	5,760	5,263
投資その他の資産合計	25,149	23,793
固定資産合計	89,827	89,186
資産合計	193,187	203,730

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,655	3,381
電子記録債務	424	727
短期借入金	2,387	2,367
未払法人税等	4,789	5,320
賞与引当金	2,868	1,619
その他	14,730	9,315
流動負債合計	27,856	22,732
固定負債		
長期借入金	6,633	4,861
役員退職慰労引当金	19	19
退職給付に係る負債	2,943	3,360
資産除去債務	197	200
その他	4,182	5,396
固定負債合計	13,976	13,838
負債合計	41,833	36,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,860	18,860
資本剰余金	21,779	18,872
利益剰余金	97,947	106,016
自己株式	△4,453	△18
株主資本合計	134,134	143,730
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,008	1,657
為替換算調整勘定	14,315	20,792
退職給付に係る調整累計額	99	45
その他の包括利益累計額合計	16,424	22,495
非支配株主持分	795	932
純資産合計	151,354	167,159
負債純資産合計	193,187	203,730

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年7月1日 至2026年3月31日)
売上高	91,815	108,366
売上原価	29,551	31,578
売上総利益	62,263	76,788
販売費及び一般管理費	36,548	39,374
営業利益	25,715	37,414
営業外収益		
受取利息	81	148
受取配当金	85	48
補助金収入	864	175
その他	206	156
営業外収益合計	1,236	529
営業外費用		
支払利息	204	99
為替差損	948	369
その他	204	266
営業外費用合計	1,357	735
経常利益	25,594	37,207
特別利益		
投資有価証券売却益	23	1,527
貸倒引当金戻入額	100	—
特別利益合計	123	1,527
特別損失		
減損損失	9,300	—
投資有価証券評価損	759	156
投資有価証券売却損	—	6
関係会社株式評価損	210	784
関係会社貸倒引当金繰入額	461	—
特別損失合計	10,730	946
税金等調整前四半期純利益	14,987	37,788
法人税、住民税及び事業税	6,953	9,421
法人税等調整額	△780	1,642
法人税等合計	6,172	11,064
四半期純利益	8,815	26,724
非支配株主に帰属する四半期純利益	52	67
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,763	26,657

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	8,815	26,724
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△469	△351
為替換算調整勘定	△2,764	6,546
退職給付に係る調整額	△18	△53
その他の包括利益合計	△3,252	6,141
四半期包括利益	5,563	32,866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,519	32,729
非支配株主に係る四半期包括利益	43	137

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

第1四半期連結会計期間において、ニッタモールド株式会社及びその子会社NITTA M&T (THAILAND) CO., LTD. を連結の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において自己株式4,344,600株の取得を行っております。この結果、自己株式が10,553百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間において会社法第178条の規定に基づき自己株式6,301,300株の消却を行っております。

この結果、資本剰余金が2,907百万円、利益剰余金が12,080百万円、自己株式が14,988百万円それぞれ減少しております。当第3四半期連結会計期間末における、資本剰余金は18,872百万円、利益剰余金は106,016百万円、自己株式は18百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	82,721	9,094	91,815	—	91,815
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10,787	10,787	△10,787	—
計	82,721	19,881	102,602	△10,787	91,815
セグメント利益	27,416	3,856	31,273	△5,557	25,715

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	94,766	13,600	108,366	—	108,366
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	12,652	12,652	△12,652	—
計	94,766	26,253	121,019	△12,652	108,366
セグメント利益	36,132	7,274	43,407	△5,993	37,414

(注) 1 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	7,058百万円	6,618百万円
のれんの償却額	934百万円	87百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(1) 種類別の内訳

前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	62,649	—	62,649
非循環器	14,174	—	14,174
OEM	5,897	—	5,897
医療部材	—	6,019	6,019
産業部材	—	3,074	3,074
合計	82,721	9,094	91,815

当第3四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	71,337	—	71,337
非循環器	17,673	—	17,673
OEM	5,754	—	5,754
医療部材	—	8,651	8,651
産業部材	—	4,948	4,948
合計	94,766	13,600	108,366

(2) 地域別の内訳

前第3四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	11,967	2,084	14,052
北米	17,033	2,874	19,907
欧州	18,071	376	18,448
中国	23,101	405	23,506
その他	12,547	3,353	15,900
合計	82,721	9,094	91,815

当第3四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	12,594	2,801	15,395
北米	19,181	4,751	23,933
欧州	21,346	413	21,760
中国	28,092	457	28,549
その他	13,551	5,175	18,727
合計	94,766	13,600	108,366

(重要な後発事象)

該当事項はありません。